

飼育員 日誌

長野・須坂市動物園



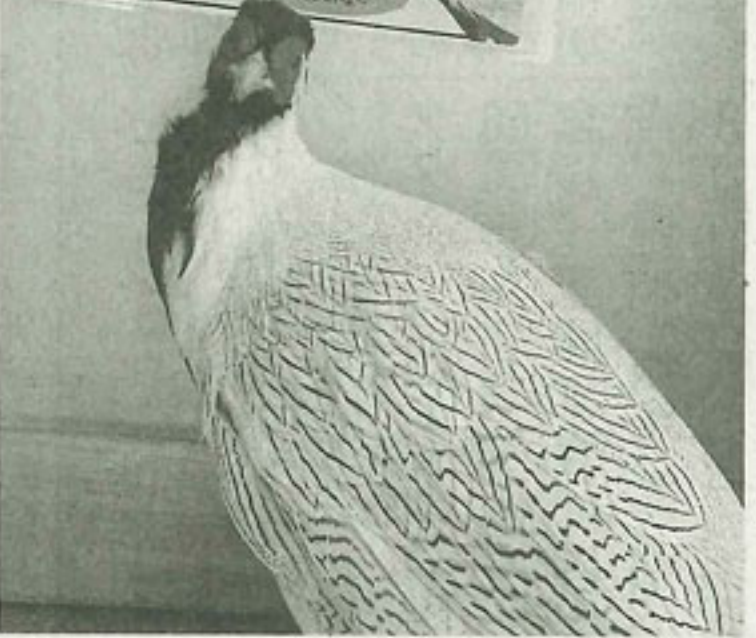
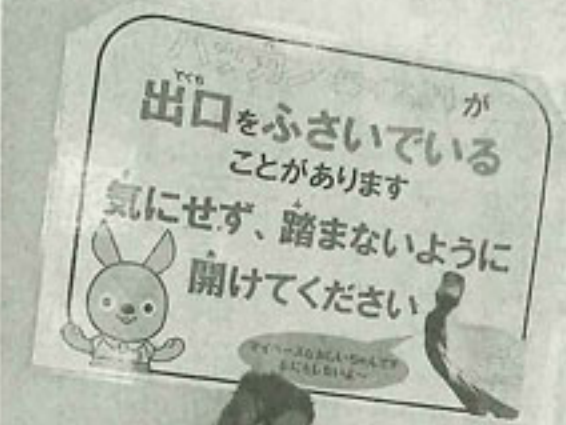
ハッカン

とりっこ村では、いろんな鳥たちが放し飼いにされた獣舎の中に、来園者の方にも入ることができます。現在人気を集めているのがキジ科のハッカンの雄、ライスです。彼が注目を集める理由、それは「とりっこ村の出口をふさぐから」です。

そんなことを知らないライスは、今日も自分のことが書かれている看板を背に出口をふさぎ、「本当に出口をふさいでるー！」と来園者に感動されていることでしょう。

(ハッカン担当 笹島優里華)

とりっこ村出口の「番鳥」



出口をふさぐハッカンの雄のライス

(須坂市動物園提供)

とりっこ村は一方通行のため、出口に立ちはだかるライスに戸惑い、出られなくなる方が多くいました。ライスは今年21歳。攻撃性がなく、人通りが多い通路で寝たり、お気に入りの出口前でリラックスしてしまいうただのマイペースおじいちゃん。気にせず、出口を開けても大丈夫と伝えるために、「ハッカンが出口をふさいでいることがあります」と出口に看板を設置しました。